

R2. 10. 15.



# センター便り

第19号

発行 公益社団法人国分寺市シルバー人材センター  
TEL 042-325-4011 Fax 042-325-7766  
URL <https://webc.sjc.ne.jp/kokubunji/>

会員数 (9月末日)  
合計 627名  
男 458名 女 169名

## シルバー人材センターへのご支援について

### 市長・議長・教育長に要望書を提出

10月7日、井澤国分寺市長、皆川市議会議長、古屋教育長あてに支援要望書を提出しました。この要望書では、働く意欲のある高齢者が年齢に関係なく活躍し続ける「生涯現役世代」を実現するため、公共事業及びシルバー派遣事業の発注の確保、令和3年度補助金の確保を要請するものです。

02 国シ発第 261 号  
令和 2 年 10 月 5 日

記

国分寺市長 井澤 邦夫 様

公益社団法人国分寺市シルバー人材センター  
会長 金木 昇

#### シルバー人材センターへのご支援について要望書

仲秋の候、貴職におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素から、当センターの運営につきましては、格段のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

近年少子高齢化が進行している中で、働く意欲のある高齢者が年齢に関係なく活躍し続ける「生涯現役社会」を実現することが、今まで以上に重要となっています。このような中、シルバー人材センターは高齢者の就業を通して、高齢者の生きがいや健康の増進と、地域社会の活性化に貢献しております。

当センターでは、会員数の拡大に努めるとともに、会員が培ってきた技能や知識を活用することで、地域に必要な団体として、市民の期待に応えられる事業運営を行っております。

民間事業につきましては、多様なニーズに応え日々就業開拓・就業機会の拡大に努めておりますが、公共事業では、平成30年に「Lホール施設管理」「いきいきセンター」の指定管理業務及び「前定扶つアップ化リサイクル事業」が契約終了となり、さらに、令和2年7月には、「志ヶ原駐輪場管理委託業務」が契約終了となりました。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、公共施設等の休館が続いたことから、現在の契約金額は、前年度に比べ約1,300万円の減収となっている事業状況です。

つきましては、今後もこの健全な事業達成に向けて、当センター役員が一丸となって取り組んでまいりますので、右記の要望につきまして格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

#### 1 公共事業の発注の確保

高齢者の就業が可能な公共の管理業務等につきましては、国分寺市から様々な業務を受注させていただいておりますが、平成30年に引き続き、令和2年7月の駐輪場管理業務の終了により、公共事業の委託業務が縮小され、大変厳しい事業運営を迫られています。今後も、当センターの目的をご理解いただき、公民館・図書館の夜間業務など、シルバー会員が就業できる施設管理業務等があれば、発注の際には格段のご配慮をお願い申し上げます。

#### 2 シルバー派遣の発注の確保

当シルバーでは、会員の就業機会拡大につなげるため、これまでの請負や委任による働き方だけでは対応できなかった「国分寺市の職員との混在作業」や「国分寺市の職員から指揮命令を受ける作業」など、多様な働き方が可能となるシルバー派遣事業を始めました。今後も、会員がシルバー派遣事業で働ける業務（保育園・学童保育所の保育補助業務及び遊歩関係業務）があれば、発注の際には格段のご配慮をお願い申し上げます。

#### 3 令和3年度補助金の確保

国分寺市からの運営費補助金については、公益社団法人国分寺市シルバー人材センター運営費補助金交付規則に基づいて交付いただいておりますが、厳しい財政状況の中、令和3年度の運営費補助金につきましても、昨年度と同様に是非確保いただきますようお願い申し上げます。

以上

千手達代会員の令和2年度安全標語が、東京しごと財団から「優秀賞」として表彰されました。令和2年度安全大会が、コロナ感染症防止のため中止となり、白石事務局長から表彰状・記念品をお渡ししました。

優秀賞となった安全標語です。

『「工作中 目くばり 気くばり 足くばり！」』





# 令和 2 年度

## 地域班親睦会議・歩いてゼミナールの中止について

会員の皆さまには、例年秋から冬にかけて開催しております「地域班親睦会議」と、「歩いてゼミナール」にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。

今年度は、ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症の脅威が続いていることから、残念ながら中止とさせていただきます。

「地域班親睦会議」は、市内の 11 ブロックごとに、近くに住む会員さま同士の繋がりを作ることを趣旨として、各地域の班長さん方が中心となって開催していただいている集まりです。

「歩いてゼミナール」は、国分寺市近辺を散策する催しです。就業以外のいきがいの提供や、会員の皆さまの仲間づくりに寄与することを目的としております。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中ではありますが、来年度に開催された際は、皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

### 昨年の歩いてゼミナールの模様



大國魂神社

改めて…

# 防ごう！感染症！！



新型コロナウイルス、インフルエンザ等の予防には、いわゆる「咳エチケット」に加え、細菌を体内に入れないことが重要です。こまめな手洗いを心がけましょう。

### 手洗いの、5つのタイミング

公共の場所から  
帰った時



咳やくしゃみ、  
鼻をかんだ時



ご飯を食べる時



前と後！

病気の人の  
ケアをした時



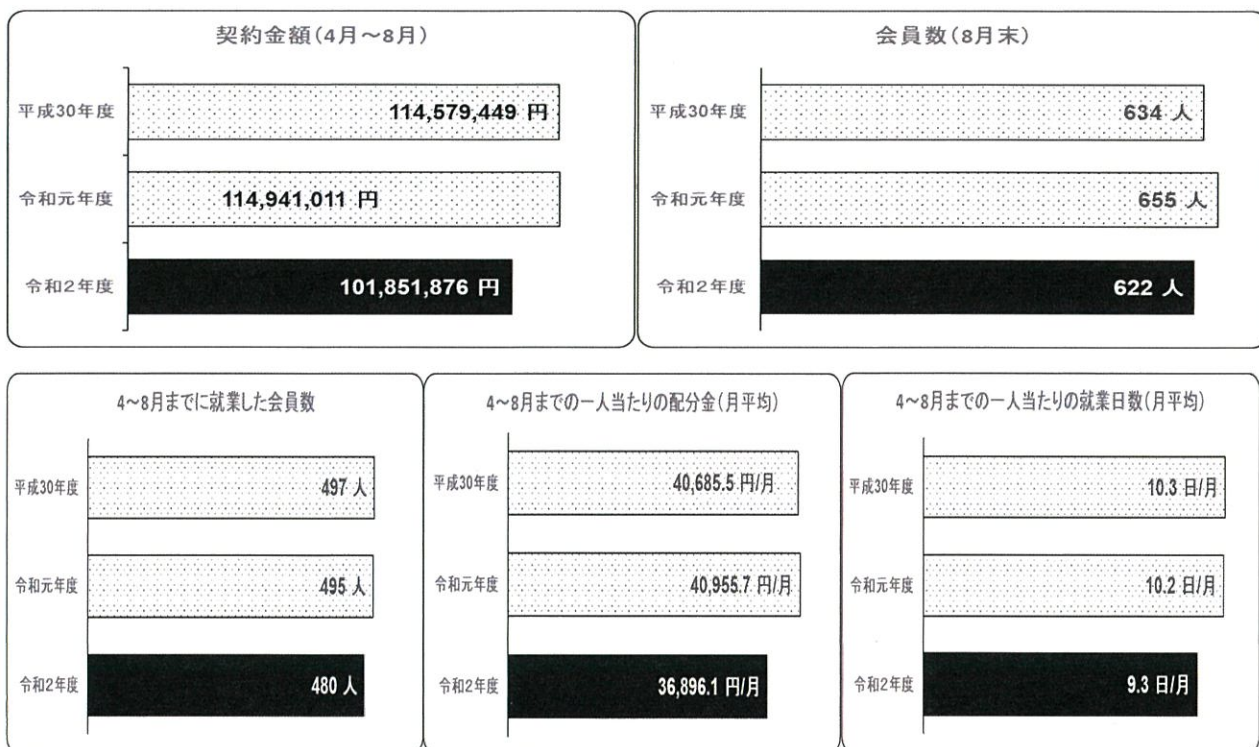
外にあるものに  
触った時



出典：首相官邸 HP より



## 数字で見るセンターの実績（4月～8月）



## ～東京都内で自転車を利用するみなさんへ～



東京都では、条例＊を改正し、自転車利用中の事故により、**他人にケガをさせてしまった場合などの損害を賠償できる保険等への加入が義務となります。**

(令和2年4月1日～) ＊東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例  
個人賠償責任保険が付帯されている以下のいずれかの保険・共済に加入していることが必要です。

- ①「自転車保険」等の名称で販売している傷害保険とのセット商品
- ②自動車保険（特約）
- ③火災保険（特約） ④傷害保険（特約） ⑤クレジットカードなどの付帯保険
- ⑥会社等の団体保険 ⑦PTAの保険など学校・大学で加入募集を受ける保険
- ⑧交通安全協会の自転車会員の加入保険（自転車事故による損害賠償のみを補償）

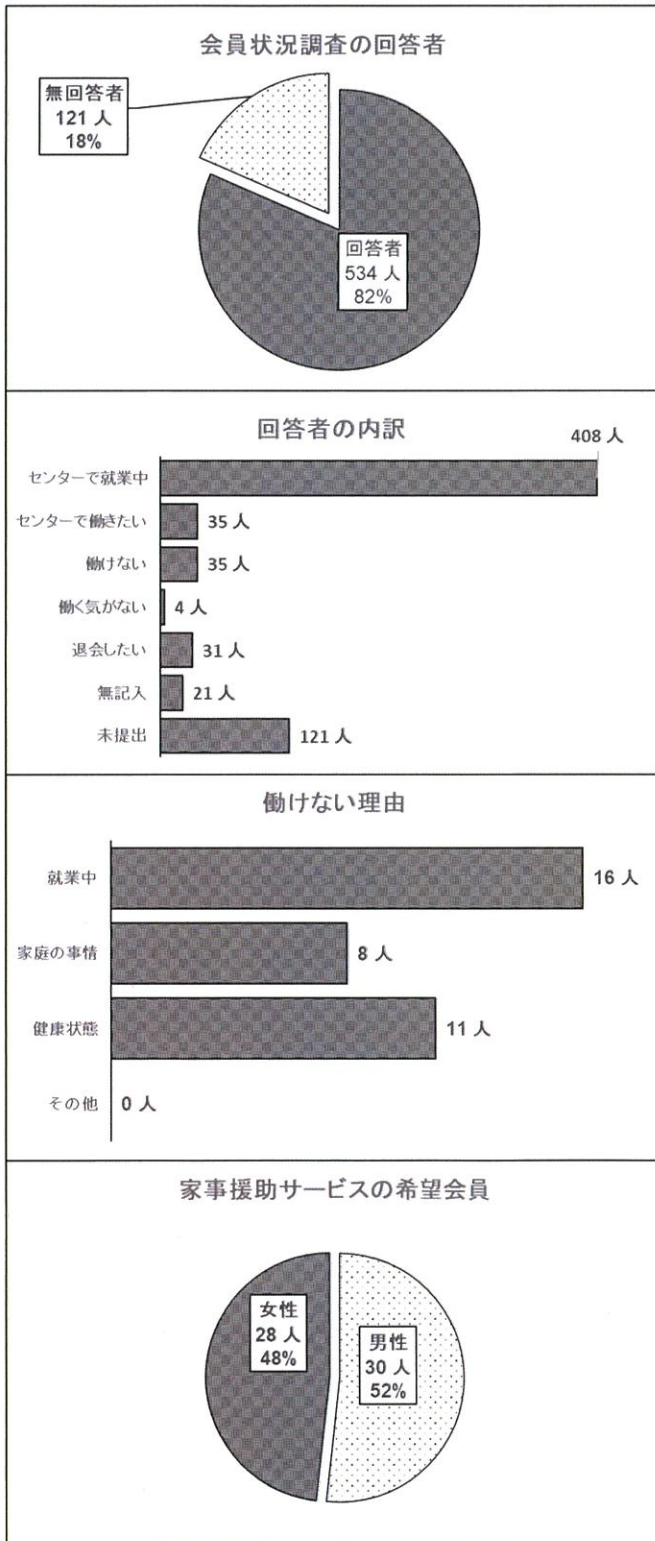
また、点検確認済みの自転車であることを示す TS マークにも同様の保険が付帯しています（マークの日付が1年以内のものに限る）。詳細は保険契約内容をご確認ください。

なお、業務で自転車を利用中に起こした事故は、個人賠償責任保険では補償されません。事業者が事業用の賠償責任保険に加入する必要があります。

**東京しごと財団（東京都シルバー人材センター連合）では、  
サイクル安心保険をご案内しています。**

# - 令和2年度会員状況調査報告 -

令和2年度会員状況調査がまとまりましたので、報告します。



## ■ 会員状況調査の回答者

会員数 655 人に調査表を配布しましたが、回答者数は 534 人で、回答率は 82%となりました。昨年度（87%）で、回答率が 5%も下がっています。

## ■ 回答者の内訳

回答のあった 534 人の会員のうち、「就業中」の会員は 408 人（62.3%）ですが、昨年度に比べて、就業中の会員が減少しています。

## ■ 働けない理由

今回の調査で「働けない」と回答のあった 35 人の会員の働けない内訳は、「就業中」（16 人）、「健康状態」（11 人）、「家庭の事情」（8 人）で、昨年度と同様に、「就業中」「健康状態」「家庭の事情」の順でした。

## ■ 家事援助サービスの希望会員

今回の調査では、男性 30 人、女性 28 人の会員から、家事援助サービスの就業を希望すると回答をいただきました。昨年度に比べ、家事援助サービスを希望する会員は、男女ともに減少しています。